

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明	
家計 動向 関連 (沖縄)	-	-	-	-	
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・来客数が前年より多く、弁当や飲み物の売上が伸びている。	
		通信会社（店長）	販売量の動き	・今月に発売となった新商品が、話題性もあり販売が好調で販売量、集客とも増加傾向にある。	
		ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・台風や雨など、天候の状況で来客数が減ったことは否めないが、根本的には増加傾向にあることは変わっていない。	
		その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	来客数の動き	・レンタカー貸渡件数が前年比106%と好調に推移した。Web経由での予約が好調であった。特に今月は学生旅行が多く、インターネットを多用して予約が入ってきたものと予測される。	
		住宅販売会社（営業担当）	単価の動き	・1棟当たりの建築総額費が2か月前と比較して5%増である。	
		百貨店（店舗企画）	販売量の動き	・家庭用品、食品のカテゴリーは堅調に伸長しているが、衣料品の動きが引き続き厳しい状況となっている。アパレル業界が全体的に厳しく、地方店は深刻な問題となっている。	
		スーパー（販売企画）	単価の動き	・今月も1品単価のアップにより昨年を若干上回ることができた。	
		衣料品専門店（経営者）	それ以外	・一番の原因として、9月に入って台風が毎週のように来てそのために天気が悪い事が挙げられる。	
		乗用車販売店（経理担当）	販売量の動き	・受注状況は悪くない。高価格帯の商品も結構動いている。	
		観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・今月の客室稼働率は、3か月前と同様に前年同月実績を上回る見込みである。大きな台風接近等によるキャンセルも無く前年を上回った。	
		旅行代理店（マネージャー）	販売量の動き	・前年並みに推移はしているものの、今のところ大幅に伸びる要素がない。	
		住宅販売会社（代表取締役）	来客数の動き	・市内の戸建住宅分譲5棟は、来年3月末に完成予定だが2棟は契約済みである。そのほか、別地域での米国人向け賃貸住宅の相談など手持ち相談業務も多い。	
	企業 動向 関連 (沖縄)		一般小売店〔菓子〕	販売量の動き	・同業種の県内参入、又は異業種からの参入が進んでいることもあり、参入障壁の低い業種として、競合が増える兆しがある。
			その他専門店〔楽器〕（経営者）	お客様の様子	・来客や問い合わせなどが減少している。新規顧客の数が少ない。従来の顧客も高齢化していく。顧客の新規開拓や新しい商品提案等対策しないと、商売替でも検討しなくては行けない。
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	販売量の動き	・今年の夏場は台風による影響がなかったのと、インバウンドに助けられて売上自体は前年比110%ぐらいだったが、調理人やスタッフが究極的に不足しており、計画通りの戦略が打てていない。閑散期の入客が心配である。	
x		商店街（代表者）	競争相手の様子	・大型店はそこそこ売れているようであるが、本商店街エリアの個店を見ると大変苦戦している感がある。大型店は独自で値段を調整したりできるが、小型の小売店の場合はなかなかそうはいかず、小売店の寄り集まりである本商店街は大変苦戦中である。	
		-	-	-	-
企業 動向 関連 (沖縄)		食料品製造業（総務）	受注量や販売量の動き	・同業種間の価格競争は厳しくなってきたが、観光土産向けは順調に伸びており全体としての景気は上向きだとみている。	
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共工事向けは前年比増、民間向けは前年比横ばい、全体でやや増である。	
		建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新築及び、リフォームの受注件数及び受注金額が3か月前とほぼ変わらない。	
		輸送業（営業）	それ以外	・物流業界においては人材不足による労務管理環境の悪化、加えて最低賃金のアップなどで収益悪化となる。	
	x	-	-	-	-
雇用 関連 (沖縄)		-	-	-	
		人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・派遣依頼の問い合わせが、途切れることなくある。既存ユーザーからの追加依頼もあるが、新規で今までとは違う業種や企業からの依頼がある。	

	求人情報誌製作 会社（編集室）	求人数の動き	・ 9月の週平均の求人件数は、994件で3か月前と比較すると19件の微増で、大きく件数を伸ばしたわけではないので、ほぼ変わらないと判断している。
	学校 [専門学 校]（就職担 当）	採用者数の動き	・ 下期に入り、地元企業の採用活動の動きが若干活発になってきた。例年、公務員試験を終えた学生が結果によっては民間企業へシフトすることがあり、企業もそれに合わせているとみられる。
	人材派遣会社 （総務担当）	求職者数の動き	・ 派遣求職者の登録者数が、夏休み明けは増加すると期待したが低調に推移した。
x	-	-	-